

ゆかり会会員のお二人が1泊2日でリアル松山を体感しました

「2024年版住みたい田舎ベストランキング」(宝島社「田舎暮らしの本」)へ人口20万人以上の市総合部門(※1)で全国1位の愛媛県松山市。

この地に松山エデンの園が開園し、今年で45年を迎えました。

今回は開園45周年記念特別企画として、

ゆかり会会員1組2名様を1泊2日の体験入居にご招待。

写真や映像だけではわからない、

リアルな松山市と松山エデンの園を体感いただきました。



本企画は静岡県在住の中村さん(左)と松浦さん(右)がご参加くださいました。65歳を迎え、老後の暮らしを検討する中、ゆかり会に入会。ご友人同士で松山市訪問は今回が初めてです。

1泊2日のスケジュール

[18日]

松山空港到着

松山城周辺散策

大街道を街ブラ

松山エデンの園到着・夕食

道後温泉街をぶらり

帰園・宿泊

[28日]

朝食

園内見学・説明

ご入居者と懇談

昼食会
(開園記念特別メニュー)

記念コンサート

体験終了・お見送り

松山空港出発



※1

松山市のことを知りたい方は、松山市のホームページ『この街に移住した人たちとつくるウェブマガジンいい暮らし。まつやま』の「まつやまあれこれランキング」をご覧ください。



18日

松山空港到着

静岡から約3時間。

想像以上に近かった松山市

静岡県西部地区からセントレア空港まで車で1時間40分。約1時間のフライトで松山空港へ。「遠いと思っていた四国ですが、あっという間でした」とお二人。驚いたのは空港の大きさ。東京(羽田・成田)、大阪(伊丹)、福岡、札幌(新千歳)、仙台、愛知(中部)などの国内線に加え、ソウル(仁川)、釜山、台北への直行便があり、1日約70～80便が離発着する四国最大の空港です。



とても大きく、華やかでビックリ。空港全体のオレンジカラーに元気をもらい、温かく包まれる感じがしました。



2

ロープウェイで松山城へ



城下に広がる街並みは絶景。まさにコンパクトシティ!

松山空港から車で約18分、勝山山頂に建つ松山城は、日本に12カ所しか残っていない、江戸時代までに建造された天守を有するお城のひとつ。松山市の中心に位置し、山頂から東西南北に広がる松山市街を一望できる名所です。自然と街のバランスが良く、魅力がギュッと詰まったコンパクトシティというのがひと目でわかります。

空港から市街地が近くて驚きました。コンパクトシティとは聞いていましたが、短い距離の中に、緑あり、お城あり、路面電車が走り、ビルが立ち並び、本当にその名の通りという印象です。



伊予柑ソフトに舌鼓♪甘過ぎず、さっぱりして美味しい!何とも言えないほろ苦さ。静岡では食べたことのない味ね。



3 松山随一の巨大アーケード商店街へ

お買い物が好きな女性も満足

風情豊かなロープウェイ商店街を散策しながら歩くこと10分、松山市を代表する商店街のひとつ、大街道が目の前に。全長483mのアーケード内には、百貨店をはじめ様々な飲食店や衣料品店が並びます。

入ってみたい魅力的なお店はかり!

昔ながらの老舗と新しいお店が混在するロープウェイ商店街は、新しいものを受け入れつつ、古いものを大切に、松山の方の心意気を感じました。

三越まであるなんて嬉し過ぎる!

もう少し田舎の街をイメージしていましたが、平日なのに人がもう少し田舎の街をイメージしていましたが、お洒落なお店はあり、陶器も多く、思っていた以上に都会でした。お洒落なお店はあり、陶器も多く、思っていた以上に都会でした。お洒落なお店はあり、陶器も多く、思っていた以上に都会でした。

園の説明と園内見学

2日目

今までの漠然とした知識から
「なるほど」と納得の連続

2日目は朝食を終え、園内説明からスタート。入居者募集センターの職員から園内の施設やサービスについて詳しく話を聞きました。

「比較的裕福な人が元気なうちから入る老人ホームという漠然とした認識はありましたが、ご入居者の安心と安全を最優先に、自由と尊厳を尊重しながら、園での生活を楽しめるように考え抜いたサービス、設備、体制に、決して安くはない入居金にも納得でした」

納得1 1日7便、松山市街を巡回「ベテルバス」

隣接する松山ベテル病院と共同で1日7便(土・日・祝除く)運行。お買い物や通院など、ご入居者の生活の足として利用できます。

納得2 看護師常駐に年2回の人間ドック 何より心強い隣接する「ベテル病院」

病院が隣接しているのも入居を決める理由のひとつ。園内にも看護師が常駐し、年2回の人間ドックを行うなど、ご入居者の健康管理に細心の注意を払っています。

※松山ベテル病院は聖隷福祉事業団の姉妹法人「聖愛会」が運営しています。

納得3 お墓の心配が要らない 園から1.5kmに「共同墓苑」

高齢者にとって心配事のひとつがお墓。近くに園の共同墓苑があるため、墓じまいして入居される方もいます。年に2回慰霊祭が行われ、しっかり管理されているので安心です。

納得4 1日3食全て職員が手作り 健康に配慮した個別対応も

朝、昼、夕の1日3食、園の管理栄養士と調理師が考え抜いた食事を毎日手作りで提供。治療食や介護食など、ご入居者の健康状況に応じた個別対応も行っています。

納得5 介護の人員配置は「2対1」 基準を超える手厚い介護体制

国が定める介護施設の人員配置基準は入居者3人に対して職員1人以上ですが、ここでは2人に1人以上を配置。他にも、一時介護室を設けるなど、ご入居者の状態や気持ちに寄り添いながら、介護を受け入れやすい心配りを徹底しています。

納得6 遠足や行事にサークル活動 一人でも楽しめる環境づくり

自分で自由に老後を満喫するもよし、園の仲間と楽しく過ごすもよし。園内では様々なイベントが行われ、サークル活動もサポート。最近では、園内でできる一坪菜園が人気です。

【他にも納得がいっぱい】

- ・年3回の防災訓練といざという時の防災体制
- ・何でも相談できる、困った時の生活サービス係
- ・ゴミは毎日24時間いつでも出せる など



坊ちゃん列車と時計台



「なんか昔に
タイムスリップした気分ね」
「本当。お友達か遊びに来てても
案内するところに困らないわ」



日本最古の温泉に
園から歩いて行けるなんて
松山といえば道後温泉。
3000年以上の歴史を持つ
といわれる日本最古の温泉
です。園から温泉まで車で
8分と歩いても行ける距離
にあり、ご入居者には散歩
がてら通う方、温泉からの
近さで入居を決めた方もい
ます。



「また二人で飲みに来ようね」



お店がいっぱい！
目移りしちゃう



道後温泉街に
ピッタリのお二人
松浦さんは着付けの先生で
中村さんは生徒第一号、
お二人とも着物が
とってもお似合い
です。

すてきな
街並みね

4 松山エデンの園に 到着

ここは本当に高齢者施設？

思わず忘れる空気感と雰囲気

中心街から車で約15分、渋滞もなく、松山市内の様子を見ながら、あっという間に松山エデンの園に到着。ゆかり通信で写真やご入居者の声を見聞きはしていましたが、エデンの園を訪れるのは初めてのお二人。「街から近いし、入った瞬間にホテルのようなロビー、部屋はまるでマンション、ここが高齢者施設ということを忘れてしまいます」と感動しきりでした。

5 夕暮れの 道後温泉街を散策

松山や愛媛の名物がズラリ

平日も観光客で賑わう温泉街

夕食後、着物に着替えて道後温泉へ向かい、道後温泉本館から道後温泉駅に続くアーケード商店街「道後ハイカラ通り」をそぞろ歩き。松山名物の坊ちゃん団子をはじめ、みかんや今治タオルなどの土産物屋や飲食店が軒を連ね、平日でも多くの人で賑わいます。



みかんジュースの飲み比べ

「全然味が違う！
奥が深いわ、愛媛みかん」



BARのカクテルで道後の夜に乾杯！

1日目の締めは、園のスタッフおすすめのBARで道後の夜を堪能。道後温泉「椿の湯」「飛鳥乃湯泉」から歩いてすぐのBar TSUBAKIIは、各種カクテルが楽しめるオーセンティックバー。華やかで上品な松山の女性をイメージしたというご当地カクテル「椿妃(つばき)」をいただきました。店内に流れるオルゴールの音色や墨絵アートに、マスターとの会話も弾み、素敵な夜になりました。

開園45周年記念 昼食会&ロビーコンサート



ホテルの料理のようで本当に美味しく、完食でした。朝食の時、楽しそうに料理を作っている職員さんたちの姿を見て、きっと美味しいだろうなと思っていましたが想像以上です。

**職員たちの気持ちが伝わる
趣向を凝らしたコース料理**
何れ月も前からこの日のために考え抜いた料理の数々。鯛茶そば、牛肉と夏野菜のバイ包みなど、どれも美味しく、ご入居者のみなさんが笑顔になるのがわかります。おしながきの絵は職員が描かれたもの。みなさんに食事を楽しんでほしいという思いが伝わってきました。

エデンの園が静岡県浜松市に誕生したのは昭和48年。松山エデンの園は3番目の施設として昭和55年6月に開園しました。聖隷福祉事業団の創始者である長谷川保氏が、人生の最後の工程を幸せに過ごしてほしいと願い、52年の歴史を重ねて、その在り方を追求してきたエデンの園。松山エデンの園が45周年を迎えたこの日、ご入居者や関係者への感謝の気持ちを込め行われた昼食会&ロビーコンサートに、お二人も参加しました。

松山エデンの園 橋本 美穂 園長

赴任して3年、ご入居者と職員の笑顔を見るのが、何よりも嬉しい瞬間です。聖隷の理念である「隣人愛」の実践は出来ているか、職員一同が自問自答しながら、これからもご入居者が安全・安心に楽しく暮らせるエデンの園を運営できるように頑張ります。



目の前で聞く、
イタリアン
オペラと
ピアノは
迫力満点。



山岸玲音氏
(バリトン)と
池田慈氏
(ピアノ)



体験終了・お見送り

気がつけばあっという間の2日間。松山が大好きになりました。職員の方の素敵なおもてなしに感謝しかありません。本当にありがとうございました！



サービスや施設が充実しているのはよくわかったけれども、
実際はどうなのか？やはり聞いてみたいのは入居者の生の声。
お二人と同じ静岡県からご夫婦で入居された戸塚さんに話を伺いました。

60代で老人ホームに入ると決めた理由は何？

両親の介護で少し苦労をして、私たちは子どもがいなかったため、自分たちに介護が必要になったらと考え始めた時、元氣なうちから入居する有料老人ホームの存在を知りました。体験入居で会ったご入居者から「どうせ入るなら早い方がいい」と言われ決断。将来の不安なく2人で老後を楽しむ今があり、本当に良かったと思います。

なぜ静岡から松山へ？

全国各地の施設を調べました。元々松山は候補外でしたが、旅行がてら行ってみようとして来たら、想像以上に街が賑やかで、路面電車に感動しました。施設が街に近く、道後温泉もある、交通の便もいい。調べた施設の部屋の広さや費用、周りの環境や特長を表にして妻と検討し、一番コスパがいい松山に決めました。

地元を離れる決心は？

戸塚家は昔から静岡、先祖代々のお墓もありますが、静岡にこだわる必要はないと思いました。妻は岩手県人で住処を変えることに抵抗はなく、大事なものは今の生活。親族、友人、仕事、静岡に理由を考えても何ら問題ないという結論です。今の時代、どこにいても何でもできる、心情的なものだけ。一番気がかりだったお墓は、墓じまいを予定しています。

実際に暮らしてみたら松山は？

まず、松山空港がとっても便利。どこへでも飛行機で行けます。食べ物美味しく、気候がいい。充実した商業施設や文化施設が近距離にギュッと詰まって、程よく都会で

程よく田舎。四国は風光明媚な所が多く、バイク好きの私にはぴったりでした。松山は、子育てを終えた残りの人生を楽しむ方にとって最高の場所だと思っています。

老人ホームは共同生活。気苦労はないか？

最初は少し不安がありましたが、生活するにつれ「あれ？気を遣う場面がないぞ」と感じました。ご入居者のみなさんは礼儀をわきまえた人達ばかり。煩わしいと思う事はありません。あいさつ程度、つかず離れずの関係で、共同生活の気苦労なく、楽しく暮らせています。こじんまりとした施設なので職員との距離が近く、何でも気軽に話せるのもいいですね。

ここを選んで一番良かったと思うことは？

色々ありますが、市街を巡回する1日7便のバスターもありません。買い物や食事、ちよつとしたお出かけに本当に便利。歳を取ってバイクの運転に不安もあり、フル活用しています。行きたい時にいきたいところに行けるのは、魅力が凝縮したコンパクトシティ松山だからこそ。その円の中に園があることが一番の魅力です。

ここからの夢は？

ここに来た頃はバイクで日本中を旅していました。妻は静岡にいた頃に始めた麻雀を松山でも楽しみ、最近では園内で教えています。私も何か趣味を作ろうと始めたのがサックス。昔から音楽が好きで楽器もやっていたのですが、サックスは初めて。スクールに通いながら練習する毎日。楽しく、いつか園のステージでカッコよく演奏するのが夢です。

私たちの年齢の時にはもう考えていたんですね。家の処分や色々な手続きを考えると、元氣なうちに動いた方がいいと参考になりました。何よりも松山を満喫している戸塚さんの姿に、理想の老後を感じます。



園の説明を聞く
中村さんと松浦さん。



リアル松山とエデンの園を体感して

2日間を通じて、初めての松山市とエデンの園を体験いただいた中村さんと松浦さん。お二人が実際に肌で感じた率直な感想をお聞きました。



高齢者に優しい移動距離の短さ。想像を超えるコンパクトシティ

一番驚いたのは、空港、駅、街、観光名所の近さです。どこに行くにもあつという間。それに加え、路面電車あり、ご入居者にはベテルバスあり。車がなくても生活に困らず、行きたい所にストレスなく行けるのは、高齢者にとって嬉しい限りですね。

また来たい。住んでみたい。魅力満載でも気取らない街

遠いと思っていた松山は思いのほか近かったのも、また来たいです。観光地としてはもちろん、お洒落で趣のあるお店が新旧混在していて、魅力満載でも自然体。気取っていない感じが心地よく、春夏秋冬1年を通じて住んでみたいと思いました。

体験入居しないとわからない。匂いや質感、音、人の温もり

まず、園に入った瞬間のホテルのような雰囲気と驚き、高齢者施設独特の匂いも全くありません。廊下のカーペットや壁が綺麗で、気になる音もなく、ゆったり静かに時間が流れる感じがいいですね。ご入居者と職員が交わす笑顔に、園全体の温かさを感じました。

「命は食にあり」。美味しい食事は必要不可欠

松山で食べた食事はどれも美味しかったです。「命は食にあり」は父がよく言った言葉ですが、最終的には食事が大事。ご飯が美味しくない心が折れます。園の食事は全て手作り。しかも業務的でなく、心がこもっています。これはとても大きなポイントだと思います。

老人ホームというよりもエデンの園というひとつの 카테고리

一泊して、説明を聞いて、色々な事に触れて感じたのは、ここは豊かな暮らしをしてきた方たちが、その豊かさを保ったまま安心して暮らせる場所ということ。老人ホームというよりも、豊かな生活を循環させるモデルケース、エデンの園という別のカテゴリな気がします。

一度きりの人生。順応性のあるうちに決断したい

今まで住んできた場所に居続けるのでいいのか。全く違う場所に元気なうちに移り住んで、後のことを気にせず楽しむだけ楽しむのもいいかも。そう思いました。一度きりの人生、自分らしく、どう最期を迎えるか。体と頭が動けるうちに考えたいと思います。

松山エデンの園では 体験入居を随時受付中！

体験入居：原則は平日の宿泊で期間は1泊2日、料金4000円(税別、食事代別)
事前に「入居者募集センター」までお問い合わせください。

本記事を見て、2025年12月15日までの体験入居をお申し込みの方に今治ハンドタオル付愛媛おみやげセットをプレゼント！

松山

エデンの園から

お問い合わせ

詳細につきましてはフリーコールにお問い合わせください。
[月～金曜日9:00～17:00 土・日・祝を除く]



0120-459-165

【介護居室の入居条件】

- ・要介護認定を受けている方
- ・その他 詳細はお問い合わせください。

募集対象空室情報
[2025年10月1日現在]



3室入居可能 一般居室
満室 介護居室 ※見学・待機登録
できます。